



鳥取県災害対策本部会議（第4回）

【日 時】令和8年1月9日(金)午後5時～

【場 所】災害対策本部室（県庁第2庁舎3階）

【参加者】知事、副知事、関係部局、関係市町村、

鳥取地方気象台 ほか

【次第】

- 1 地震に関する対応
- 2 大雪に関する対応

地震活動の状況

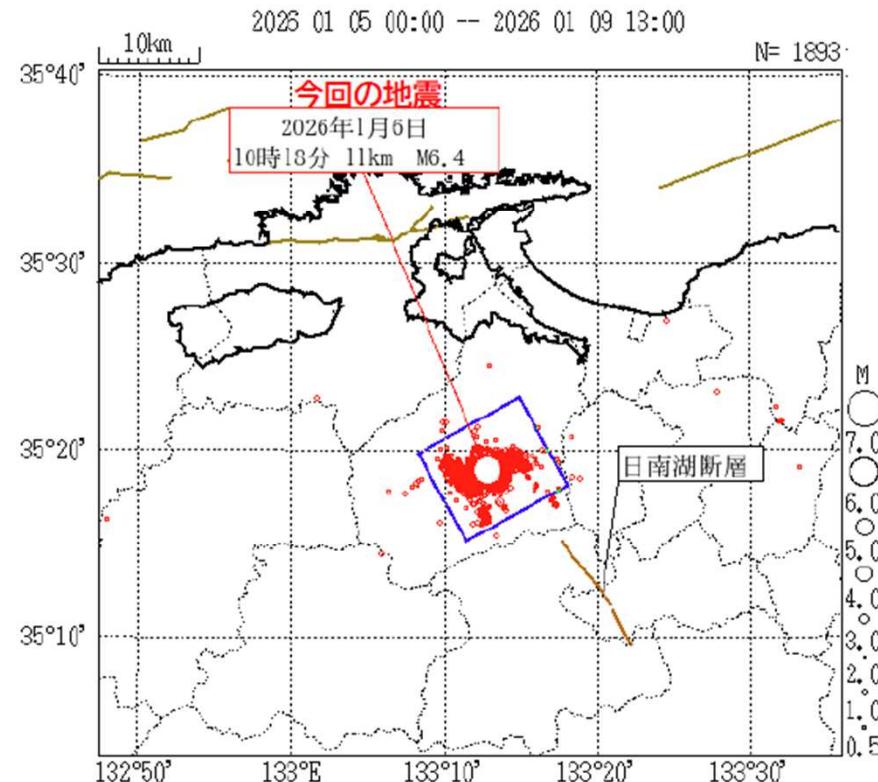
1月6日10時18分のM6.4の地震（最大震度5強）の発生後、地震活動が活発となっています。

【震央分布図】

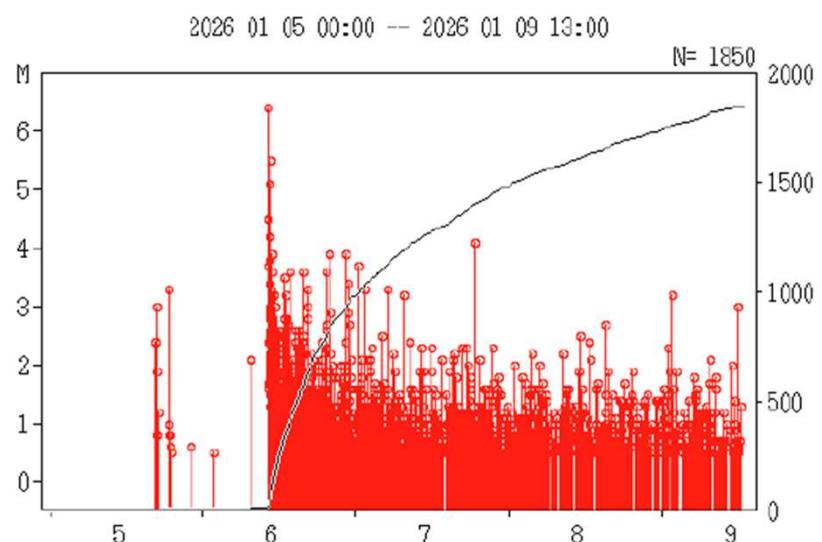
（2026年1月5日～2026年1月9日13時、深さ0～20km、 $M \geq 0.5$ ）

丸の大きさはマグニチュードの大きさを表示

地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を細線で表示



【左図の青色四角形領域内の地震活動経過図】



※本資料で表示している震源は速報値を含みます。

※速報値の震源には、発破等の地震以外のものや、誤差の大きなものが表示されることがあります。

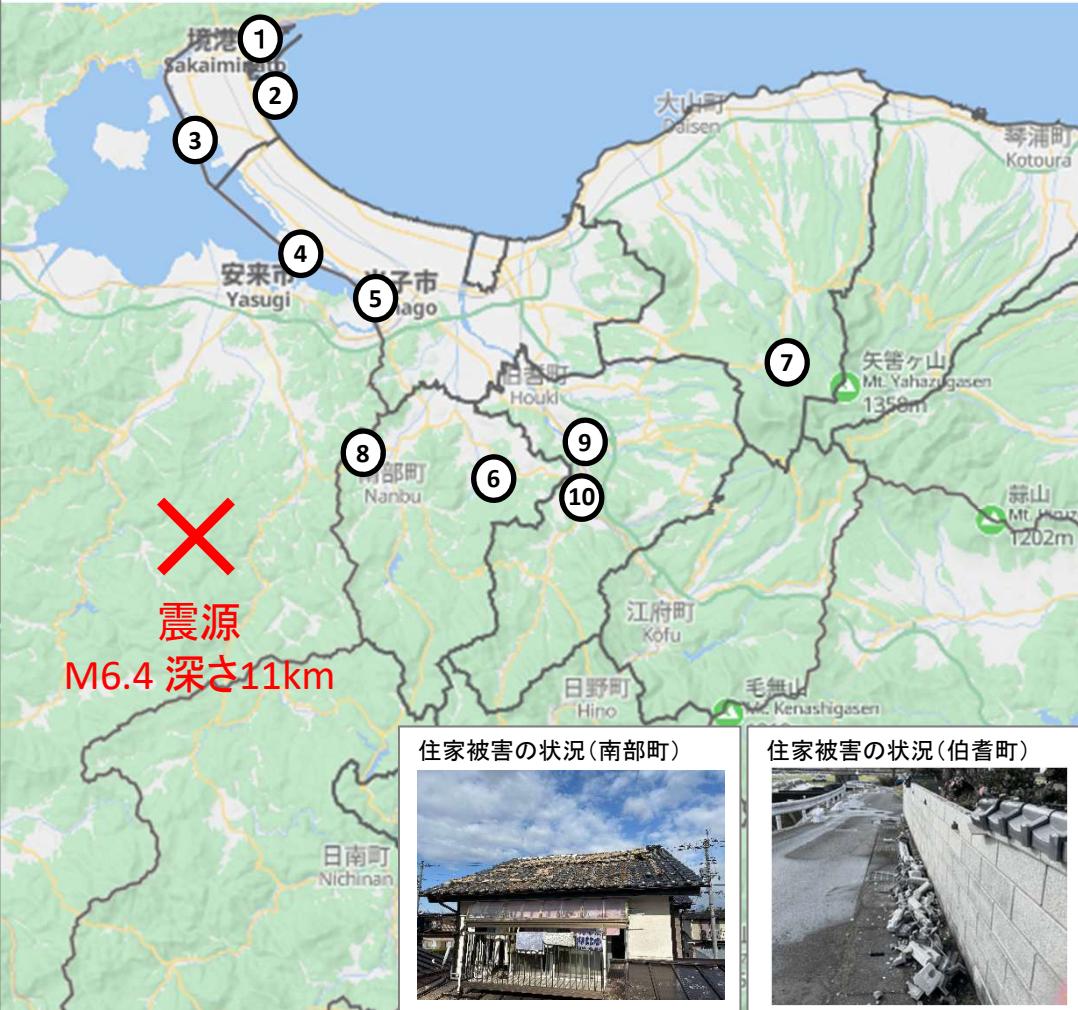
被害の概況

1月9日(金)15時現在

人的被害	軽傷4名(境港市)
住家被害	一部損壊 <u>36軒</u> (<u>琴浦町1軒</u> 、 <u>北栄町1軒</u> 、 <u>日吉津村1軒</u> 、 <u>南部町31軒</u> 、 <u>伯耆町2軒</u>)
非住家被害	なし
避難指示等発令状況	
高齢者等避難	なし
避難指示	なし
緊急安全確保	なし
避難所開設状況及び避難者数	なし(すべての避難所が閉鎖)
孤立集落の発生	なし
停電の発生	2箇所(米子市約480戸、境港市約310戸 いずれも復旧済み)

※下線は前回から変更のあったもの

令和8年1月6日島根県東部の地震による主な被害状況



災害復旧対策予算

被災者等支援を行うとともに、県有施設や公共土木施設等の復旧、風評被害対策等を緊急的に講じるため、本日、**総額 約 14 億円の専決予算を編成。**

⇒ 現場のニーズを踏まえながら、本専決予算を速やかに執行

【専決予算の概要】

➤ 被災者等支援（538百万円）

- ・被災者住宅再建等支援
- ・障害者支援施設・老人福祉施設・児童福祉施設等の復旧支援
- ・中小企業が行う設備等の復旧支援、災害等緊急対策資金の発動
- ・農業者等が行う施設復旧支援、農地・農業用施設・林道復旧
- ・児童生徒の心のケア、私立学校の復旧支援、文化財の保存修理支援 等

➤ 公共・公用施設の復旧（700百万円）

- ・県有施設の復旧（夢みなどタワー、県営ライフル射撃場、とつとり花回廊、境漁港、県立学校 等）
- ・公共土木施設の応急復旧
- ・道路・河川・治山・砂防・漁港・港湾の緊急点検及び修繕工事 等

➤ 風評被害対策（50百万円）

- ・情報発信等による本県への旅行需要喚起

➤ その他（101百万円）

- ・地震に係るSNSやインターネット上の偽・誤情報等のモニタリング強化
- ・今後の被害把握に応じて機動的に対策を講じるための予備枠

上下水道の状況

1月9日（金）17時時点

1 水道関係

○南部町

- ・ 6日（火） 滝山水源の濁水の発生により取水を停止したため、一部の地区で断水が発生
- ・ 7日（水） 給水所を5ヶ所開設・ミネラルウォーターを配布
- ・ 8日（木） 水源の濁りが低減したことから、生活用水確保のため13時に取水再開
ただし、水道水質基準を満たすまで飲用制限は継続

＜今後の対応＞

- ・ 濁りの低減状況を定期的に確認し、飲用再開を判断
⇒ 水道水質基準を満たすことを確認でき次第、再開予定
- ・ 給水所4ヶ所、ミネラルウォーター配布は継続実施

○大山町

- ・ 6日（火） 香取水源の濁水の発生により、飲用制限を実施
給水所を5ヶ所開設
- ・ 7日（水） 水源の濁りが解消したため、19時に飲用制限解除
給水所閉鎖

2 下水道関係

汚水処理に影響のある被害情報なし

住宅相談・生活関連物資等

1月9日(金)17時時点

1 住宅相談窓口

- 1月6日(火)16時に「住宅修繕・相談支援センター」を設置
 - ・建築関係団体との協定に基づき、西部総合事務所に相談窓口を設置
 - ・10日からの3連休は県から建築技師を派遣して対応
(南部町役場にもサテライト相談窓口を設置)

- <相談件数及び内容> 相談件数45件 (1月9日(金)11時時点)
ブルーシート掛けの依頼が10件あり、建築関係団体が順次対応中
(ブルーシートは当面の対応として県備蓄品160枚を供給済)

※「被災者住宅再建等支援制度」は1月8日(木)に対象自然災害として指定し、発効済

2 生活関連物資の調達

- 1月8日(木)南部町からの要請に応じて生活関連物資を調達
 - <調達内容>
 - ・調達物資 :ミネラルウォーター(2L)1箱(6本入り) × 1,528箱
 - ・調達先 :災害時生活関連物資の調達協定事業者 6社
 - ・納品日 :1月8日(木)528箱納品済、残り1,000箱は本日中納品

- 1月9日(金)南部町から追加要請
 - ・調達物資:ミネラルウォーター(2L)1箱(6本入り) × 1,000箱(調達済)
 - ・納品希望日:1月13日(火)夕方

3 放射線モニタリング

- 1月6日(火)12時に鳥取県モニタリング本部を設置。
- モニタリングポストの監視を継続中。
 - <現在の状況>
鳥取県・島根県内のモニタリングポストのデータに変化は見られない。

ボランティア・相談対応

➤ 災害ボランティアセンター設置・活動状況等

市町村	開設日	活動期間・内容等
南部町	1/7（水） (町民に限り募集)	1/8（木）～ <内容>被災要支援者への飲料水の配給、被災家屋の片付け等 <その他>防災無線などで南部町民に限り募集 被災住民へのボランティアセンター周知など実施中 ※連日、県社協職員が現地に出向き災害ボランティアセンター活動を支援中

そのほか、日野町で1/6（火）に「日野災害時たすけあいセンター」が開設。
要配慮者を中心に訪問し、声かけ。被災状況とともに、不安や恐怖感などの心のケアにつながるよう実施中

○災害ボランティアセンターの設置及び募集の状況のとりネットで周知

○そのほか、現時点で西部市町村において災害ボランティアセンター立ち上げの動きはないが、被災者の要望等の状況により、災害ボランティアセンター立ち上げや市町村社協の通常体制での対応について、県社協が支援

※1/9（金）に特に揺れの大きかった市町等へ県社協職員が訪問し、住民の困りごとの相談の有無等を聞き取り

➤ 各施設からの相談窓口

○1/10（土）～12（月）の連休中に医療機関、社会福祉施設等からの困りごとがあれば、保健医療福祉対策統合本部の窓口へ連絡するよう事前に周知

罹災証明

■米子市・境港市・南部町から罹災証明業務に係る
人的支援ニーズあり。

⇒県内市町村の協力も含め、応援職員の派遣について調整中。

※1/13(火)に西部の市町村を対象に、米子市で罹災
証明、住家の被害認定、県被災者生活再建支援制度
に係る説明会を実施。

市町村への職員応援

3連休中にも、被災市町村のニーズに応じて速やかに県及び市町村の職員が派遣できるよう、県市長会及び県町村会とも連携し、体制整備

＜現在の職員の応援状況＞

1/10(土)～1/12(月祝)、県職員を南部町に派遣予定

(1) 住宅相談窓口(各日2人、計6名)

(2) 住民への給水支援(各日2人、計6名)

※その他の事案についても随時対応

農林水産関係の今後の対応

迅速な復旧及びきめ細かな支援を行う。

○被災状況の早期把握（農地、農業用ハウス、土地改良施設、林道等）

○相談窓口を設置し営農継続・再開を支援（※連休中も対応）

→西部農林局農林業振興課、日野振興センター農林業振興課、農林水産政策課

1 農業関係

(1) 施設被害…調査中

施設	被害内容	今後の対応
共同利用施設	・集荷所のシャッター破損(伯耆町)	自力復旧済
畜舎	・牛舎シャッター破損(南部町)、牛舎の傾き(米子市)	自力復旧済(シャッター)、解体・撤去を検討中(牛舎の傾き)

※今後新たな被害が確認された場合には地震災害農業施設復旧支援事業を活用予定

(2) 農作物等被害…調査中(現時点で被害報告なし)

2 農地・農業用施設関係

(1) 防災重点ため池の点検状況

全143箇所点検済みで異常なし

(2) 農地・土地改良施設の被害状況…調査中

施設	被災状況 ※詳細は調査中	今後の対応
彦名干拓地(米子市)	農地液状化(12区画)、補水槽周り舗装沈下	・応急復旧の早期実施に向けた関係機関との調整
弓浜干拓地(境港市)	農地液状化(51区画)、農道沈下、排水機場外構ひび割れ	・耕地災害復旧事業等を活用予定
その他	山腹水路の法面崩壊(倉吉市、伯耆町)	

農林水産関係の今後の対応

3 林業関係

(1) 施設被害

施設	市町村	被害内容	今後の対応状況
木材加工・流通施設	南部町	・工場内の床や壁面にひび割れ発生。	団体において対応を検討中であり、現在稼働中。

(2) 林道等については降雪により現場に到達できないため、今後確認予定

4 水産関係

施設	市町村	被害内容	今後の対応状況
日野川漁協	米子市	事務所の柱一部損壊	団体において対応を検討中

5 その他被害(県有施設)

施設	市町村	被害内容	今後の対応状況
とっとり花回廊	南部町	設置物の倒伏や点字ブロックの割れ発生。井戸水のにごり発生。	・ひび割れ等は応急対応し、井戸水のにごりは水質安定まで伯耆町より上水供給を受けながら営業を継続。 ・復旧については安心・安全な県有施設災害復旧事業を活用予定
県営境港水産物地方卸売市場	境港市	1、3、7号上屋、かにかご上屋等で側溝の沈下により、壁面、柱等にひび割れ多数発生。	・円滑な場内利用のため危険箇所の周知、通行制限等注意喚起した上で通常稼働。 ・復旧については安心・安全な県有施設災害復旧事業を活用予定
水産試験場	境港市	2階廊下の壁一部にひび割れ発生	・復旧については安心・安全な県有施設災害復旧事業を活用予定
中小家畜試験場	南部町	焼却炉先端部分の落下、実験室天井のひび割れ等	

観光・宿泊事業者の被害状況

(1) 観光施設の状況

- ・若干の被害があった施設も応急復旧し、現在、通常営業中

(2) 宿泊施設の状況

- ・一部施設で配管の水漏れや建物被害が確認されたが、大きな被害は無く、県内全域で通常営業中
 - ・一方、余震の心配、3連休期間中の大雪予報、フェイク動画の影響もあり、一部施設で宿泊キャンセルが発生
- ⇒ 今後、風評被害が拡大しないよう、関係者等と緊密に連携し、令和8年1月地震にかかる補正予算も活用し機動的に対応

医療施設等の状況

【医療部門】

○医療提供体制

西部圏域の主な医療機関における医療提供体制の支障は解消
透析医療についても支障なし

○建物等被害

電気、ガス等ライフラインは復旧済

一部の病院で確認された建物被害は順次復旧

- ・水漏れ：済生会境港総合病院（7日に復旧済） 日南病院（本日中に復旧予定）
- ・壁のひび割れ：済生会境港総合病院

○鳥取県災害派遣医療チーム（DMAT）

DMAT調整本部を福祉保健部内に設置継続中（オンコール対応）

社会福祉施設等の状況

【福祉部門】

<地震による社会福祉施設等への被害> 1/7時点 2 2 ⇒ 4 9 施設

【介護施設】 介護老人保健施設、特別養護老人ホームなど 18 施設

鳥取市 1 (入所)、倉吉市 3 (入所 2、通所 1)、湯梨浜町 1 (通所)
米子市 7 (入所 1、通所 6)、境港市 3 (入所 2、通所 1)、
南部町 1 (入所)、伯耆町 1 (入所)、日南町 1 (入所)
⇒ 外壁、内壁等の亀裂、配管からの水漏れなど

【障がい福祉サービス】 就労継続支援事業所など 5 施設

米子市 4 (通所)、境港市 1 (通所)
⇒ 屋根瓦の一部破損、天井等のひび割れなど

【児童福祉施設】 保育所、放課後等デイサービスなど 25 施設

琴浦町 4 (認定こども園)、米子市 6 (保育所 2、幼稚園 2、障がい児通所施設 2)
境港市 8 (保育所等 5、幼稚園 1、子育て支援センター 2)
南部町 3 (保育所 2、児童館 1)、伯耆町 3 (保育所)
日南町 1 (認定こども園)
⇒ 屋根瓦の一部破損、天井等のひび割れなど

【その他施設】 1 施設

湯梨浜町 : 1 (入所)
⇒ 壁の柱に亀裂

スポーツ施設・文化財等の復旧

1 スポーツ施設復旧に係る整備検討

被災した県営ライフル射撃場について、将来の運用を見据えた整備のための協議を開始

2 文化財の早期復旧支援

文化財の復旧にかかる経費について助成する「ふるさとの文化遺産復旧事業」を活用し、早期の保全・利活用に向けた協議を開始。

3 鳥取県被災地域応援市町村交付金の創設

自治公民館等の復旧費用について、市町村が自治会等に補助した額の1／2を県が支援

⇒地域コミュニティの早期再建、地域活性化を図る。

公共土木被害(1/5)

1月9日14時時点

1. 県土整備部所管にかかる点検状況

下線部: 第3回会議からの更新箇所

(1) 公共土木施設点検

○道路 (県管理道路は中部・西部・日野管内 6日(火)11時からパトロール → 同日16時完了)

＜道路交通規制・被害状況＞

全面通行止め **現在2箇所** (規制解除3箇所)

【県・国・NEXCO管理道路】全面通行止め**0箇所** 被害なし

【市町村管理道路】全面通行止め 伯耆町**2箇所**

■町道溝口宇代線(伯耆町宇代地内) 落石により通行止め

○現地調査: 1/9(金)午前中 鳥大工学部 中村公一 准教授

伯耆町岡本副町長、野坂課長も現地調査に参加。

中村准教授コメント: 早急な斜面調査と対策の検討が必要。斜面には巨石が残っており、町道は当面通行止めが妥当。

落石発生源の治山事業と町道の災害復旧との連携を検討。

通行止め解除は未定。

■町道3号線(伯耆町上細見地内) 石積み崩落により通行止め

○復旧状況: 崩土撤去及び大型土のう等による法面保護実施(1/14~16頃予定)

(土地所有者と意向を確認しながら今後の対応を検討。通行止め解除は未定。)



＜今後の対応＞

- 地震の影響により地盤の緩みが懸念される震度5弱以上を観測した地域では、降雪・融雪時の道路パトロールを重点的に実施。
- 米子道では、11日(日)1時頃に通行止めの可能性あり。その場合、県管理国道(180号・181号・482号)も通行止め
- 県管理道路については、震度5弱以上を観測した地域の落石の可能性のある斜面(20箇所程度)の点検を実施。
- 市町村に対しては、県が所有している崩壊の可能性が潜在している地形データの提供に加えて、市町村が行う斜面点検の結果へのアドバイスと有識者派遣の支援を行う。

公共土木被害(2/5)

1月9日14時時点

○河川

下線部: 第3回会議からの更新箇所

被害は確認されませんでした。

【県管理:中部】 1/7 点検完了(異常なし)

【県管理:西部、日野管内】 1/7 点検完了(異常なし)

【国管理:日野川】 1/7 点検完了(異常なし)

○海岸保全施設

被害は確認されませんでした。

【県管理:日吉津海岸】 1/7 点検完了(異常なし)

【県管理:米子海岸、中山海岸、名和海岸、大山海岸、淀江海岸】 1/6 点検完了(異常なし)

【国管理:皆生海岸】 1/6 点検完了(異常なし)

○ダム

ダム機能に影響する被害は確認されませんでした。

【県管理:賀祥ダム】 1/6 1次点検完了(異常なし)⇒1/7 2次点検完了(ゲート上屋の窓ガラス損傷等※)

※1月専決予算で対応予定

【県管理:朝鍋ダム】 1/6 1次点検完了(異常なし)⇒1/6 2次点検完了(異常なし)

【県管理:東郷ダム】 1/6 1次点検完了(異常なし)⇒1/6 震度5未満であるため、対応終了

【国管理:菅沢ダム】 1/6 1次点検完了(異常なし)⇒1/6 2次点検完了(異常なし)

○砂防堰堤、急傾斜施設、治山施設

・5弱以上を観測した米子・日野県土管内の既存施設を点検。 1/9点検完了。異常なし。

・伯耆町宇代の落石箇所について、治山事業の適用を検討

・治山事業 赤井谷川工事現場(鳥取市河原町北村)での異常なし

公共土木被害(3/5)

1月9日14時時点

○港湾 境港、米子港、逢坂港、赤崎港、鳥取港、田後港 被害なし 下線部:第3回会議からの更新箇所

○漁港(県管理) 淀江漁港、泊漁港、網代漁港 被害なし

境漁港 被害あり(側溝沈下 延長約300m、段差約10cm) 下写真

※水揚作業は段差部を迂回しながら実施中、注意喚起措置を実施中

災害復旧、応急復旧に向けて水産庁と調整中

8日午後から現地の詳細点検・調査を実施

9日午後から水産庁総括災害査定官が来県し、境漁港の被災状況を調査

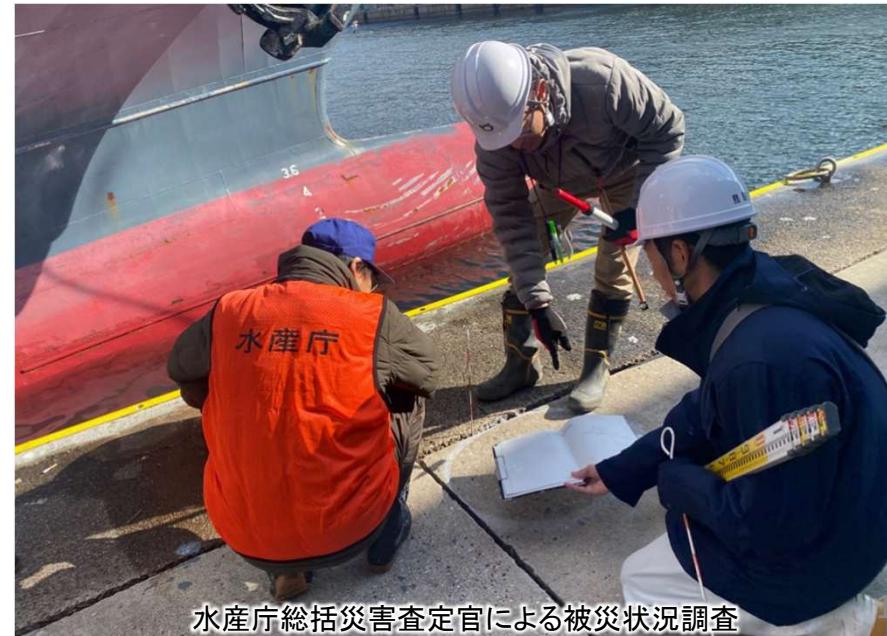
漁港(市町管理) 米子市、大山町、湯梨浜町、鳥取市、岩美町 被害なし

境港市 渡漁港 被害あり(係留施設背後の目地が拡大)

※係船に支障なし、注意喚起措置を実施中

8日午後から市と県で現地の詳細点検・調査を実施

9日午後から水産庁総括災害査定官が来県し、渡漁港の被災状況を調査



公共土木被害(4/5)

1月9日14時時点

(2) 土砂災害警戒区域点検

下線部: 第3回会議からの更新箇所

被害は確認されませんでした。1/9午前中完了。

点検対象: 震度5強以上を記録した日野町、江府町に位置する土砂災害警戒区域
(土石流200区域、急傾斜212区域、地すべり10区域 合計422区域)

(3) 採石場・砂利採取場点検

中部・米子・日野管内採石場の21箇所について点検完了(異常なし)

2. 国の動き

○中国地方整備局鳥取河川国道事務所から県土整備部ヘリエゾン2名派遣
(1/6 11:00~18:00、1/7 8:30~11:00)

3. 関係団体の調査支援

○(一社)鳥取県測量設計業協会

- ・県が行う日野管内の砂防・治山施設の点検に参加。1/9点検完了。異常なし。
協会の技術者による迅速な作業に加えて、ドローンなど新技術の活用によって、短期で点検を完了。
- ・米子管内の境水道大橋について点検。1/7点検完了。異常なし。

○鳥取県土木防災・砂防ボランティア

- ・県が行う日野管内の土砂災害警戒区域点検に参加(1/7~)。
1/9午前中完了。異常なし。



写真 鳥取県測量設計業協会技術者による点検

公共土木被害(5/5)

1月9日14時時点

下線部: 第3回会議からの更新箇所

4 市町村への技術支援ニーズの聞き取り

- ・伯耆町 宇代地区の落石、上細見地内の擁壁崩落について相談を受け、前記のとおり調整中。
- ・伯耆町以外の市町村からは、現時点、要請無し。(今後の要請に応じて支援予定)
- ・(公財)鳥取県建設技術センターが業務の対応を準備中(災害調査、復旧申請資料作成など)

5. 応急資機材の備蓄状況

- 土のう 県18, 099袋、鳥取県建設業協会76, 457袋 合計94, 556袋
- ブルーシート 県3, 131枚、鳥取県建設業協会3, 189枚 合計6, 320枚

6. その他

- 1月6日12:30から江府町、日野町の土砂災害警戒情報発表基準を暫定的に引き下げて運用

県内事業者等の状況

- 事業活動への大きな影響は確認されていないものの、新たに施設・設備の被災を確認。
(地盤の沈下・傾きによる建具の不具合(境港市・卸売業)、外壁一部破損(南部町・サービス業)など)
- 1/7に設置した中小企業特別相談窓口(県内商工団体等)に加え、金融機関にも相談窓口が設置され、地震の影響を受けた事業者からの相談体制を強化。

＜今後の対応＞

施設・設備の復旧等の支援

■ 地震災害企業復旧応援補助金

島根県東部を震源とする今回の地震により、被害を受けた施設、設備の復旧・生産性向上、地震被害等を防護するための取組を支援

・補助率:3分の2、補助上限額:2,000千円／件

資金繰りの支援

■ 地震災害復旧対応特別金融支援

災害等緊急対策資金(令和8年地震対策枠、融資枠10億円)について、市町村と協調して実質無利子化(最長3年間)を実施

→ 事業継続を後押しするとともに、生産性向上、災害防護対策強化を促し、強固な企業基盤の構築を目指す

学校の被害状況等

●児童・生徒の様子

- ・始業式を迎える、友達と久しぶりに会え、いつもより笑顔が多かった。
- ・地震への不安な様子、不安定な様子等は見られなかった。

●始業式・学級での対応

- ・「避難訓練を思い出し、いつ起こるか分からぬ地震に備えること」、「不安な事があればいつでも相談するよう」教職員から呼びかけを実施。(現に震災への不安で、登校できない児童もいる)
⇒ 引き続き、教職員が児童・生徒1人1人の心身の健康状態を把握し、必要に応じてスクールカウンセラー等を派遣し、児童・生徒の不安の緩和に努める。(※1/9現在 派遣要請なし)

●学校の被害状況(1月9日 15時現在)

- ・休校等の状況 ⇒休校1校(琴の浦特別支援学校・本日(1月9日)まで休校)
その他の小・中・高・特支・私立学校については、予定通り授業再開

・被害状況

学校種別	主な被害状況
小・中・義務教育学校	内外壁のひびわれ 21校、屋外床コンクリート隆起・ずれ 3校、 ガラス破損 9校、天井パネル落下 1校 ほか (特に南部町においては、体育館の基礎部分がむき出しになる程の外壁被害が見られたが、応急危険度判定士が通常使用に問題ないと確認済み)
県立学校	内外壁のひびわれ 10校、屋外床コンクリート隆起・ずれ 2校、 ガラス破損 2校、実習機器故障 1校 ほか
私立学校	内外壁ひびわれ 2校、ガラス破損 2校、外壁破損 1校 ほか

- ・今後の対応 ⇒県立・私立学校は、速やかに修繕を実施する予定(予算措置済)
小・中・義務教育学校については、設置管理者(市町村)において対応を検討

偽・誤情報のリスクへの対応

○1/7に確認した、悪影響が懸念されるSNS投稿への対応

- ① 1/7 県公式HP「とりネット」や公式SNS等を活用し、県民の皆様、県外の皆様に、広く注意喚起を発出
- ② 1/8 TikTokに対し、県が確認した現地の現状と異なる2投稿について必要な対応を申し入れ

○今後の対応

地震関連の投稿数は減少傾向にあるが、引き続きモニタリングを継続。悪影響が懸念される投稿を発見した際は、関係所属や市町村等関係機関と連携しながら、迅速に対応

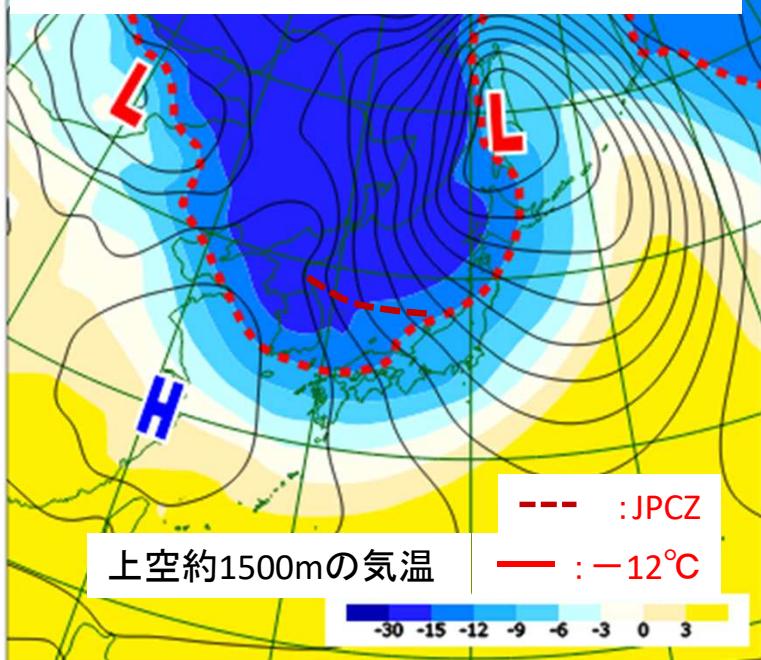
今後、特に注意

- 生成AIを活用した、事実かのような偽画像／風評被害が懸念される投稿
- 県や市町村等が行う災害対応や、支援制度に関する誤った情報(投稿)
- 偽の義援金や偽募金等など、詐欺を目的とした投稿
- 科学的根拠のない地震予知・予言など、不安を煽る投稿 など

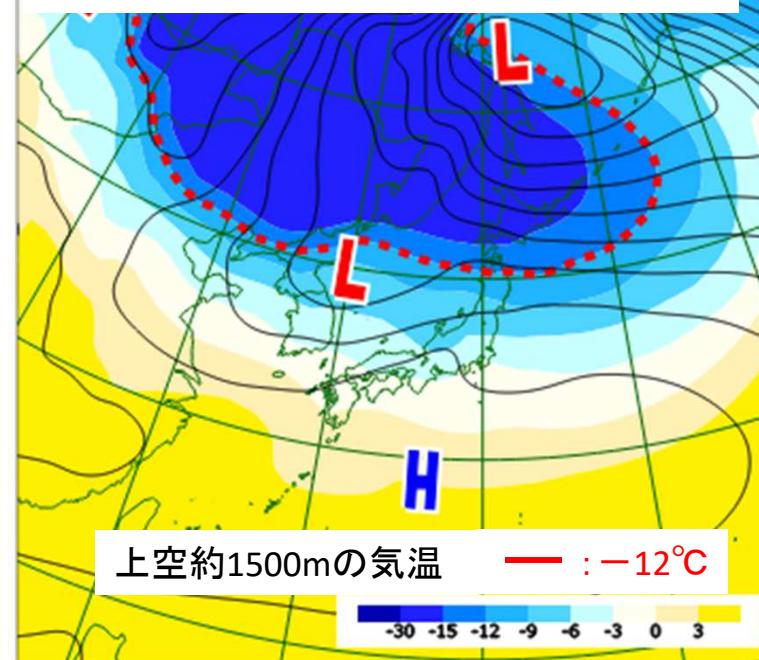
大雪に対する対応

予想天気図と週間天気予報

1月11日21時の予想天気図



1月12日21時の予想天気図



11日から12日頃にかけて、強い寒気が流れ込み、冬型の気圧配置が強まる。JPCZ（日本海寒帯気団収束帯）は、11日夜には北陸地方付近まで南下する。鳥取県では**11日から12日頃にかけて大雪となる見込み**。

鳥取県の天気予報（7日先まで）

2026年01月09日11時 烏取地方気象台 発表								
日付	今日 09日(金)	明日 10日(土)	明後日 11日(日)	12日(月)	13日(火)	14日(水)	15日(木)	16日(金)
鳥取県	曇後晴	曇後一時雨	風雪強い	曇一時雪か雨	曇一時雨か雪	曇	曇	曇
降水確率(%)	-/-/0/0	0/0/30/50	80	60	60	40	40	40
信頼度	-	-	-	C	B	B	C	B
鳥取 気温 (°C)	最高	9	13	7 (5~10)	6 (4~8)	9 (7~13)	9 (6~13)	13 (11~16)
	最低	-	1	-1 (-3~1)	-1 (-3~0)	3 (-1~4)	1 (-1~2)	1 (-1~2)
		向こう一週間(明日から7日先まで)の平年値						
		降水量の7日間合計			最低気温		最高気温	
鳥取		平年並 32 - 57mm			1.2°C		8.2°C	

滋賀県の早期注意情報（警報級の可能性）

2026年01月09日11時 烏取地方気象台 発表													
東部では、10日までの期間内に、波浪警報を発表する可能性がある。 中・西部では、10日までの期間内に、波浪警報を発表する可能性がある。													
鳥取県東部	9日		10日			11日		12日		13日	14日		
	12-18	18-24	00-06	06-12	12-24								
大音	警報級の可能性			-			-			[中]	[中]	-	-
	5時最高大	下記以外	0	0	0	0	0						
		山地	0	0	0	0	2						
畠原(音)	警報級の可能性			-			-			-	-	-	
	最大風速	陸上	9以下	9以下	9以下	12	15						
		海上	10	12	13	15	20						
波浪	警報級の可能性			-			[中]		[中]		-	-	
	波高		2	2	2	3	5						
高潮	警報級の可能性			-			-			26			

明後日(11日)までの防災時系列

最新の気象情報は、ホームページ等で確認をお願いします

		9日			10日									11日			
		15-18時 夕方	18-21時 夜の はじめ頃	21-24時 夜遅く	0-3時 未明	3-6時 明け方	6-9時 朝	9-12時 昼前	12-15時 昼過ぎ	15-18時 夕方	18-21時 夜の はじめ頃	21-24時 夜遅く	0-6時 [中]	6-12時 [中]	12-18時 [中]	18-24時 [中]	
早期注意情報	大雪																
	波浪													[中]	[中]	[中]	[中]
大雨(浸水) (ミリ)	東部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1					
	中・西部	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1					
大雪 (センチ)	東部 平地	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
	山地	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1					
	中・西部 平地	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
	山地	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1					
なだれ	東部																
	中・西部																
風 (メートル)	東部 陸上	6 ↗	6 ↑	7 ↑	7 ↑	9 ↑	12 ↑	12 ↑	12 ↑	12 ↑	15 →	15 →					
	海上	10 ↗	10 ↗	12 ↗	12 ↗	13 ↗	15 ↗	15 ↗	16 ↗	18 ↗	20 →	20 →					
	中・西部 陸上	6 ↗	6 ↑	7 ↑	7 ↑	9 ↑	12 ↑	12 ↑	12 ↑	12 ↑	15 →	15 →					
	海上	10 ↗	10 ↗	12 ↗	12 ↗	13 ↗	15 ↗	15 ↗	16 ↗	18 ↗	20 →	20 →					
雷	鳥取県										注	注	注	注	注		
波浪 (メートル)	鳥取県	2	2	2	2	2	2.5	3	4	5	5	5					

■ 警報級 ■ 注意報級 ■ 警報発表の可能性あり

【雪】11日は、大雪注意報を全域に発表予定。12日頃にかけて大雪となり、**警報級の大雪**となる可能性もある。積雪や路面の凍結による交通障害に十分注意し、着雪による倒木や電線切断、なだれにも注意。ビニールハウスは倒壊のおそれがあるため、注意が必要。

【風・波】10日から12日頃にかけて、強い風が吹き、しけとなる見込み。高波に十分注意し、強風に注意。

■ 24時間降雪量 (多い所) ■

(10日18時～11日18時)

東部 平地 30センチ
山地 50センチ
中・西部 平地 30センチ
山地 50センチ

■ 24時間降雪量 (多い所) ■

(11日18時～12日18時)

東部 平地 20センチ
山地 30センチ
中・西部 平地 20センチ
山地 30センチ

【明後日(11日)】

■ 最大風速 ■

全域 陸上15メートル
海上20メートル

■ 最大波高 ■

全域 5メートル

地震後の降雪についての注意事項

- 今後の大雪で雪の加重が大きくなり、建物被害の拡大や倒木、停電の危険性が高まる可能性があります。
- 雪崩の発生や地震で地盤が緩んだ箇所の土砂災害にご留意ください。
- ブルーシートによる応急対応中の屋根からの落雪にご注意ください。

大雪に対する県の対応方針(基本的な考え方)

方針	<p>○関係機関と連携した事前防災対策の徹底 大雪警報発表までに注意喚起・周知と事前対応により、スタック車両や車両の停留、孤立集落の発生等を未然に防止</p> <p>○事案発生時における迅速かつ的確な対応 スタック等発生時は関係機関と密接に連携</p>
----	--

	大雪 2~3日前 <u>早期注意情報 (警報級の可能性)</u>	大雪の半日~ 数時間前 <u>大雪注意報</u>	大雪の数時間~ 2時間程度前 <u>大雪警報</u> 顕著な大雪に関する情報	広い範囲で数十年に 一度の大雪 <u>大雪特別警報</u>
県の体制	■ 情報連絡会議の開催	■ 注意体制	■ 警戒体制 (必要に応じ警戒本部)	■ 非常体制 (災害対策本部)
対応等	<ul style="list-style-type: none"> ■ 市町村等への依頼 <ul style="list-style-type: none"> ・ 早めの住民への情報提供、注意喚起 ・ 孤立集落発生に備えた支援準備 ・ 車両等の長時間立ち往生時の支援準備 ・ 避難所の準備 ■ 除雪資機材等の確保 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 道路監視強化 ■ 除雪出動の準備 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 関係機関との情報共有体制の強化 ■ 気象防災オンライン会議接続 ■ 応急対応準備 (孤立集落支援) (スタック車両発生時の対応) ■ 重点除雪区間を中心に除雪 	<p>車両の滞留発生 孤立集落の発生 人命救助に係る事案 大規模停電、通信障害の発生</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 立ち往生車両、孤立解消のための除雪 ■ 通行規制による集中除雪 ■ 避難所の設置 ■ 食料・燃料・宿泊場所等の提供 ■ 自衛隊の災害派遣 ■ TEC FORCEの派遣
広報・周知	<ul style="list-style-type: none"> ■ H Pによる注意喚起 (情報発信・周知) ■ あんしんトリピーメール等による行動抑制情報・注意喚起 ■ 農林漁業者等への注意喚起 ■ 業界団体への協力依頼、注意喚起 		<ul style="list-style-type: none"> ■ 広域迂回の呼びかけ・通行規制情報の周知 	

市町村・県民への注意喚起等

(1) 市町村への依頼事項(その1)

1 事前の準備

災害の未然防止、災害発生時の確実な対策実施のため、事前の準備をお願いします。

孤立集落発生等に備えた支援準備

集落への注意喚起や対策の再確認

- ・ 孤立集落との連絡手段の事前確認、非常通信手段の確保・配備
 - ・ 支え愛避難所の把握・支援方法の確認
 - ・ ライフライン障害発生に備えた救援物資（食糧、飲料水、暖房機器（ストーブ等）モバイルバッテリー、小型発電機等）及び避難所の提供準備
- ※ 県では緊急用に衛星携帯電話 6 台、[スターリンク（衛星通信機器）5台](#)、EV用の外部給電器 10 台、ポータブル電源 10 台を貸出可能。

初動体制の確立

夜間や時間外を踏まえた、参集・対応体制の確認

- ・ 職員参集体制（時間外参集、呼び出し基準、参集人員）
- ・ 気象情報の収集伝達方法・体制
- ・ 常時オンライン情報共有の接続準備（機材、URLなど）

避難体制の確立

住民の避難が確実にできるよう、体制の確認

- ・ 避難情報の発令基準
- ・ 消防団等への連絡手段
- ・ 避難所の開設準備、開設手順、開設の連絡方法 等

避難行動要支援者等の支援

高齢者、障がい者等の避難行動要支援者や、要配慮者利用施設など、避難が困難な方の支援について準備

- ・ 個別避難計画作成者等への情報伝達手段、避難支援体制等
- ・ 要配慮者利用施設等への情報伝達体制、避難誘導支援等

(1) 市町村への依頼事項(その2)

2 被害状況（孤立集落、車両停滞等）の迅速な報告

被害規模を早期に把握し、迅速な救助や関係機関の速やかな応援を行うため、**被害等の迅速な報告**をお願いします。

定時報告と、緊急時の随時報告

3 避難情報等の発信と周知

住民の身体・生命の安全確保のため、確実に避難行動が行われるよう、**的確な避難情報の発信と周知**をお願いします。

- 夜間・危険な状況での避難とならないよう、早めの避難情報発出を検討して下さい。
※状況急変時は、夜間でも避難情報の発出が必要
- 避難情報発出にあたっては、気象情報等を収集し、必要に応じて県又は気象台に助言を求めてください。
- 確実に住民へ避難情報が伝達されるよう、防災行政無線他様々な手段による伝達をお願いします。
- 障がいのある方への災害情報の伝達については、障がいの特性に応じた合理的な配慮をお願いします。
- 通勤・通学時に大雪が予想される場合等は、無理な外出を控える等の呼びかけを検討ください。
- 小中学校の臨時休業の基準や連絡体制等を改めて確認してください。

(1) 市町村への依頼事項(その3)

4 避難所の開設及び環境整備等

避難所の開設と、避難行動が促進されるよう避難所環境の確保をお願いします。

避難所環境の確保

避難行動促進のため、避難者ができるだけ快適に過ごせる避難所環境の整備

- ・ ベッド、テント、パーテイションなどによるプライバシー環境の確保
- ・ 暖房機器の設置
- ・ 福祉避難所の開設 等

※ 県では、停電時の給電対策として、EV用の外部給電器 10 台、ポータブル電源 10 台を貸出可能。

避難所の感染症対策

人が多く集まる避難所での基本的な感染症対策

- ① 可能な限り多くの避難所を開設
- ② 避難者の健康状態の確認
- ③ マスク着用の推奨、頻繁な手洗い、咳エチケット等基本的な衛生対策の徹底
- ④ 避難所内での定期的な換気の実施、避難者同士の十分な間隔を確保

5 水道の凍結対策（低温時）

【市町村への依頼事項等】

断水が生じることのないよう、事前対策の徹底を再度依頼済(1/9)

＜対策＞

- 凍結防止に関する住民への注意喚起
- 配水池水位のモニタリング(凍結防止対策等に伴う水位低下のおそれ)
- 減圧給水を行う場合などの丁寧な情報発信
- 空き家、普段使用しない公園・墓地等の止水栓の閉止

＜過去の低温被害の事例＞

R5.1 倉吉市関金：水道管の破裂や流水措置等により配水池の水位が低下し、減圧給水を実施

R3.1 米子市：空き家・公園・墓地等の水道管の凍結破損等により配水池の水位が低下し、減圧給水を実施

(2) 県民への注意喚起等(その1)

1 最新の気象情報等に注意

最新の気象情報や道路情報・交通情報などを確認して行動をお願いします。

気象情報

▶ 気象庁ホームページ <https://www.jma.go.jp/>

警報・注意報/今後の雪（降雪短時間予報）など



避難情報・避難所開設

- 各市町村ホームページ
- 防災行政無線
- エリアメール など

積雪の状況

▶ 鳥取県防災情報ポータル

<https://tori-bousai.jp/>



- 県内約300か所の道路カメラ画像を提供、路上積雪深・路面温度を表示
- 自然積雪深の表示にも対応



県の発信ツール

鳥取県の防災情報お届けツールは
こちらのQRコードから
<https://www.pref.tottori.lg.jp/210753.htm>



避難情報・避難所開設状況/交通情報/
道路情報/ライフライン情報 など

▶ ホームページ「とりネット」

<https://www.pref.tottori.lg.jp/>

注意情報などのまとめページを設置（トップページの「防災・救急」又は特設リンクから）

▶ 「あんしんトリピーメール」

スマホ、携帯電話等に気象情報・防災情報等をメールで配信

▶ 防災アプリ「あんしんトリピーなび」

「あんしんトリピーメール」のプッシュ通知や最寄りの避難所情報など

9言語に対応



その他

▶ テレビのデータ放送

リモコンの「dボタン」から

▶ 各種スマートフォンアプリ

Yahoo!防災速報 など



<https://emg.yahoo.co.jp/>

(2) 県民への注意喚起等(その2)

2 降雪時の注意事項（1）

不要不急の外出を控える

大雪による視界不良時は不要不急の外出、車の運転をなるべく控える

- ・ 雪道で運転するときは、必ず冬用タイヤの装着やチェーンを準備
- ・ 買い物が困難になるほか、商品配送が大幅に遅れる可能性があるため、食料・水などをあらかじめ備蓄
- ・ 倒木等による停電や通信障害も想定されるため、明るいうちに防寒や照明など停電時の対策を実施（緊急の場合は近所の方等に助けを求める）
- ・ 低温が見込まれるので、水道管や路面の凍結に注意

停電への備え

万一の停電に備えて、懐中電灯、携帯ラジオ、モバイルバッテリー、携帯電話の充電器、電気を用いない暖房機器（石油ストーブ）・防寒具（毛布・カイロ）などを準備

孤立時への備え

- ・ 大雪による倒木により、道路の通行止めが発生する可能性があるため、食料、水、燃料等を十分に備蓄するとともに連絡手段を確保
- ・ 親戚や知り合い、ホテルなどへの事前避難も検討

雪道での車の運転に注意

出来るだけ運転を控える

- ・ 気温が下がっている時は路面の凍結に注意。特に日陰や峠道、橋の上は凍結しやすいので、慎重に運転・通行
- ・ スコップ・飲食料・毛布などの車内準備や、車のガソリンをこまめに満タンにしておくなど、大雪時の渋滞や立ち往生に備える
- ・ **万が一、車が雪で埋まつたら、一酸化炭素中毒防止のため、できるだけエンジンを切り、マフラー周辺を定期的に除雪**

なだれや屋根からの落雪に注意

- ・ 斜面下の付近にお住いの方は、建物の2階などの高く、斜面から離れた場所で生活するよう心掛け、なだれ注意報等の気象情報やなだれの前兆現象（雪の裂け目や雪の固まりが転げ落ちるなど）に注意し、早めの避難に努る
- ・ 新雪や晴れの日の雪のゆるみによる屋根等からの落雪、つららの落下、電線からの落雪に注意

(2) 県民への注意喚起等(その3)

2 降雪時の注意事項（2）

水道管の凍結・破裂に注意

-4度以下の低温が予想される場合は特に注意

- 凍結を防ぐには、水道管や蛇口の部分に保温材を取り付けたり、少しづつ水を出し続けておくと凍結しにくくなる
- 凍つてしまったら、自然に溶けるのを待つか、凍った部分に布やタオルをかぶせて、その上からぬるま湯をかけてゆっくり溶かす
- 給湯器の配管の凍結にも注意

除雪作業中の事故防止対策

- 雪下ろしなどの除雪作業は複数人で、はしごを固定し、ヘルメット・命綱を正しく装着
- 除雪機を使うときは周囲に人がいないことを確認し、雪詰まりの取り除きはエンジンを切る
- 作業のときには携帯電話を持つ

▶ 県ホームページでも
雪に関する注意情報を提供中

<https://www.pref.tottori.lg.jp/yuki/>



船舶の転覆・沈没に注意

- 定期的な係留状況の確認、早目の準備（陸揚げ保管、係留の強化等）
- 単独作業を避け、必ず救命胴衣を着用

食料・水等の備蓄

長期の降雪で外出が困難になったときに備え、食料・水・生活必需品等を備蓄
(最低3日分、推奨7日分)

【備蓄の例】

- | | |
|-----|--|
| 飲料水 | 3日分 (1人1日3リットルが目安) |
| 非常食 | 3日分の食料として、ご飯（アルファ米など）、
ビスケット、板チョコ、乾パンなど |
| その他 | トイレットペーパー、ティッシュペーパー・マッチ、
うそく・カセットコンロ など |

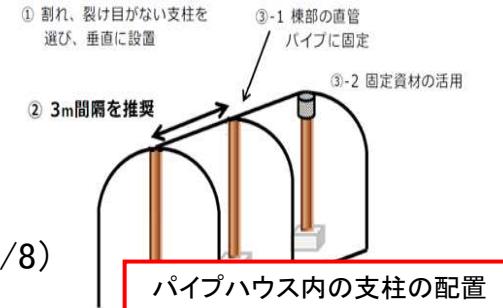
農林水産関係への対応

●農林水産業者、関係団体などへ大雪等における各種対策等、注意喚起を実施

1 農業関係

○「寒候期における農業技術対策」、「果樹の雪害対策マニュアル」、「農業用パイプハウス強化マニュアル」を踏まえて、雪害対策等を徹底するよう各市町村、農協、農林局等を通じて生産者へ周知。(1/8)

○農業改良普及所を通じて、新規就農者等へパイプハウスの雪害対策の徹底を周知。(1/8)



耕種農家	<p><果樹(梨)> ◇積雪前の粗せん定、果樹棚用の中柱(突き上げ柱)を追加補強</p> <p><野菜(白ねぎ)> ◇土寄せの徹底、バンド補強(出荷約6割終了)</p> <p><パイプハウス> ◇防風ネットや寒冷紗を取り除く(雪が滑り落ちにくく、倒壊につながるため) ◇支柱の配置(モウソウ竹、間伐材、直管パイプなどをハウス内部で地面から天部に突き上げる) ◇アーチパイプ地際部の補強(経年劣化で腐食が進んでいる場合は、補強用のパイプを差し込む) ◇降雪前にハウスを密閉(内部の温度を高く設定し、融雪を促すため)</p>
畜産農家	各JA、県農林局等を通じて、畜産農家へ畜舎の保温対策、給水管の凍結防止等を周知。

2 農地・ため池関係

○降雪・積雪期における農業用用排水路の安全管理の徹底について各市町村、土地改良区、県農林局へ通知。(1/9)
○各市町村、県農林局に対して、大雪に係る安全管理の呼びかけについて連絡。(1/9)

3 林業関係

○各総合事務所(八頭事務所・林業試験場含む)に対して、管内事業者及び各市町村への大雪に係る災害発生防止に向けた情報収集と安全管理の呼びかけ徹底を連絡。(1/8)
○各林業関係組合に対して、被災した林道等に近づかない等、各組合員への安全対策・安全管理の徹底を連絡。(1/8)

4 水産関係

○市町村、各漁業協同組合、養殖事業者及び水産関係団体向けに、漁業関係者の安全確保、漁船・漁具、及び漁業用施設等への防災措置について、注意喚起を実施。(1/7)

道路の除雪体制

1 1/11～の降雪への対応

- 地震の影響により斜面の緩みが懸念される震度5弱以上を観測した地域では、降雪・融雪時の道路パトロールを重点的に実施
- 高規格道路通行止め時に県管理国道の同時通行止め

- 米子道通行規制時は、国道180号（明地峠）、181号（四十曲峠）、482号（内海峠）を同時通行止めし、積雪状況など確認の上で広域迂回を誘導
- 11日(日)1時頃に予防的通行止めを実施する可能性があるため、気象予報を注視し、必要な体制を準備
- 鳥取道通行規制時は、国道373号を同時通行止めし、積雪状況など確認の上で広域迂回を誘導



米子道通行止め時のオペレーション(今年度から実施)

道路の除雪体制

2 情報発信と関係機関との連携

■ 雪道のノーマルタイヤ走行は危険であり、走行しないよう強く呼びかけ

- 雪道のノーマルタイヤ走行によるスタックや事故が相次いでいることから、走行しないようトリピーメール等で情報発信（1/8から実施中）



■ 事前の広域迂回のメッセージを発信

- 大雪の際は主要峠を利用しないよう強く呼びかけ（1/8から実施中）
- 規制状況については、トリピーメール・X・県HPによる情報発信とともに、県内・隣接県の道の駅、高速道路のSA・PA、道路情報板などで情報を掲示
- 本県利用が想定される中国・四国・近畿・九州地区のトラック協会に雪への備えを呼びかけ

■ 各道路管理者（国・NEXCO・県）間の密接な連携

- 関係機関が常時接続により、除雪・交通状況等を共有し連携して対応
- 県管理以外の道路で滞留事案が予見される場合は速やかにリエゾンを派遣し、詳細な情報を収集

県民のみなさまへのお願い

除雪作業にご理解、ご協力を！

生活道路の確保と安全な冬道対策として、除雪作業を行っています。安全かつスムーズに除雪作業を行えるよう、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

- 除雪時の作業騒音にご理解ください。
- 除雪の妨げになる路上駐車はやめましょう。
- 玄関先や車庫前の雪かきは各家庭でお願いします。
- 道路ぎわの樹木、竹等は所有者で伐採しましょう。
- 車道への雪出しへはやめましょう。

大雪が予想される時は

大雪が予想される時は不要不急の外出は控えましょう。

- 道路の通行止めや車両の立ち往生、公共交通機関の長期間かつ大規模な遅延や運休が発生することがあります。
- やむを得ず移動される際は、大雪が予想される地域を避けた広域迂回にご協力をお願いします。
- 大型車両などの登坂能力の低い車両は、峠など急な坂道を有する道路の通行は避けてください。

公共交通機関の対応

(1) 地震による影響

1月7日から通常運行

(2) 大雪予報に伴う公共交通機関の状況(1/9 15時現在)

<JR> 1/10は以下の特急列車が運休(その他の列車も運転取りやめの可能性あり)

- ・スーパーおき(米子↔益田間) 4~6号
- ・スーパーまつかぜ(米子↔益田間) 7、9、12号

<第三セクター鉄道> 智頭急行、若桜鉄道

<バス> 日ノ丸自動車、日本交通

<航空> ANA、エアソウル、タイガーエア

<船> 隠岐汽船

現時点で運休等が決まっているもの
はない。

→ 休日・夜間を含め、交通事業者との連絡体制を確立済

(3) 県民等への情報提供

- ・運休等が発生した場合は、交通事業者や県のホームページ、あんしんトリピーメール等で県民に速やかに情報提供する。
- ・路線バスの遅延状況はバスロケーションシステム「バスキタ！とっとり」のホームページにてリアルタイムで確認可能。